



# MORAMORA

マダガスカル通信 第7号 2023年1月15日

## チャチニトナ Tratry ny taona !

Manao ahoana! マダガスカル語で「あけましておめでとうございます」は「Tratry ny taona」と言います。MORAMORA を読んでくださっている皆様、Tratry ny taona ! 2023 年もよろしくお願いたします。今号ではまず、わが任地・アンズズルベの年末年始について紹介したいと思います。

### 大晦日

日本ではこたつを囲みながらテレビを観て、遠くで鳴る除夜の鐘に耳をすませる…という静かな大晦日を過ごす人が多いかもしれません。マダガスカルでは静かさとは無縁で、町の広場に爆音で EDM がかかり、みんなで踊ったり花火をしたりして激しく過ごします。

僕は友だちの家にお邪魔し、カラオケやダンスをして新年を迎えました。深夜に大声で歌っていると、ご近所さんの迷惑にならないかな〜と日本人としては気になってしまうのですが、マダガスカルの人にとってはとても大らか。気にするそぶりもないし、苦情を言う人もいません。年が変わると、みんなでハグしあって新年を祝います（みんなで卵ポーズ↑）。

僕にとってマダガスカルで過ごす2回目にしておそらく最後の年越し。大勢でにぎやかに新年を迎えることはもうないのかと思うとしみじみします。

### 元旦

日本では初詣に行きますが、キリスト教の人が多くマダガスカルでは午前中教会へ行ってお祈りします。

午後からは家族や親戚で集まり、トランプやドミノをして遊びます。僕はこれまでマダガスカルの遊びをいろ

いろ伝授してもらってきましたが、教わるばかりで何も教えていないので、福笑いと神経衰弱をさせてもらうことにしました。

どちらも爆笑の連続で、「こんなに面白いゲームを教えてくれてありがとう」と言われるほど。盛り上がったのは日本の遊びがうまくできているおかげであって、自分の手柄では全くないのですが、「Tsy maninona. (構わないよ)」とクールに言うおきました。

お年玉をあげる文化はマダガスカルにもあるのですが、システムは反対で、子どもが親にお年玉を渡します。何とも太っ腹な子どもたちです。



日本ではお正月におせち料理を食べる家庭が多いと思いますが、マダガスカルでは鶏肉や豚肉を食べます。僕も便乗してごちそうになり、新年早々舌鼓を打ちました。マダガスカル料理は日本人の口によく合います。主食は米なのでなじみがあるし、「laoka (おかず)」は肉や魚をトマトといっしょに煮込んだシンプルなものが多く、味つけが濃いめでご飯が進みます。ちなみに「おかず」という単語が存在するのは日本語とマダガスカル語だけだそうで、それだけ人々が米を特別なものとして捉えていることが伺えます。

僕の一番好きな laoka は「henan-kisoa (煮豚)」で、家の裏にある食堂で食べる henan-kisoa は絶品です。厚かましく厨房に押しかけレシピを聞き、同じように自分でも作ってみたのですが足元にも及ばない。マダガスカル料理、奥が深いです。



## 困ったときの分科会

MORAMORA が協力隊に興味がある人の目に留まって参考になればいいな～と思い、分科会について書いておきます。分科会とは隊員の小グループのこと。保健分科会、スポーツ分科会など、各自の職種に関わるものや興味のあるものに所属し、メンバーで情報共有をしたり、協力して一つのことに取り組んだりします。ふだんの活動で困ったこと・相談したいことが出てきたら、気軽に意見を求めることができます。

僕の職種は小学校教育なので、教育分科会に入っています。メンバーも教育系隊員や子どもと関わる隊員がほとんどです。昨年8月に首都に集まり、専門家さんを招いてお話を聞いたり、日ごろやっているアクティビティを紹介しあったりしました。任地で一人で活動しているとアイデアに限界があり、授業がワンパターンになってしまいがちなのですが、自分では思いつかないようなアクティビティをたくさん教わって参考になりました。

分科会はかけ持ち可で、僕は音楽分科会にも所属しています。リーダーを務めているものの、非常に頼りないため、いつもメンバーに助けられています。それぞれ弾ける楽器を持ち寄って練習し、イベントで演奏するのが主な活動です。

毎年10月、マダガスカル各地で「mada jazz car」というジャズイベントが開催されます。昨年、メンバーが調整してくれて、マダガスカル第3の都市・アンチラベの mada jazz car に出演させてもらいました。会場が一つになって盛り上がり、音楽の力の偉大さを思い知りました。



## 長谷川 太郎

出身：大阪府 職業：小学校教諭

協力隊に参加した理由：帰国後、日本の子どもたちに世界のことを伝えるため。

隊次：2021年度1次隊 職種：小学校教育 任地：アンズブルベ

活動内容：5～6校の小学校を巡回し、各校の先生といっしょに算数、理科、体育などの授業を行う。

